

公益財団法人 とっとりコミュニティ財団
2025 年度 事業報告書
(2025 年 12 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで)

I 総括

法人設立初年度は、早期の公益法人化を最重要目標として取組んだ結果、公益認定の運びとなった。また、第一弾助成事業である若者チャレンジ助成プログラム『とりまね』をメイン事業に据えて、本財団の認知・浸透及び実績の創出に取り組んだところ、助成件数は限られたものの、助成事業のノウハウ蓄積等、本財団の土台を構築した。

※一般法人の期間を含む 2025 年度の実績を記載し、うち公益法人の期間の実績を下線()で明示する。

II 地域活動支援事業

1 資源循環事業

(1) 助成事業

a テーマ型基金

少額資金を活用した若者のチャレンジを後押しする若者チャレンジ助成プログラム『とりまね』を企画・運営した。

■公募

○募集期間：2025 年 5 月 9 日～3 月 10 日 ※毎月度募集

○説明会等：9 回

- ・ 4/27@北栄町 「EI!Fes (エイ！フェス)」チラシ配布 (300 枚)
- ・ 5/11@米子市 「とりまね説明会@米子」主催 (参加者：3 名)
- ・ 5/17@鳥取市 「とりまね説明会@鳥取」主催 (参加者：7 名)
- ・ 5/25@倉吉市 「とりまね説明会@倉吉」主催 (参加者：2 名)
- ・ 7/23@境港市 「みなとフィールドスタディキャンプ」講演 (参加者：9 名)
- ・ 8/1@倉吉市 とっとり県民活動活性化センター「助成金合同説明会」説明 (参加者：20 団体 26 名)
- ・ 8/21@境港市 「はまのめゼミナール」講演 (参加者：5 名)
- ・ 9/21@鳥取市 とっとり研志塾「若者向け特別講座」講演 (参加者：20 名)
- ・ 10/4@鳥取市 「オモロー授業発表会」(「多様な学びの映画祭」内) 登壇 (参加者：120 名)

○個別事業説明：29 件 (高校・大学 21 件、NPO・教育行政機関等 8 件)

○申請件数：8 件 ※エントリー：13 件

■選考・助成・成果報告 [目標助成件数：30 件、成果報告会：2 回]

○選考会：6 回

- ・ 7/14 第 1 回選考会 選考 1 件、うち採択 1 件
- ・ 8/18 第 2 回選考会 選考 1 件、うち採択 0 件
- ・ 10/21 第 3 回選考会 選考 1 件、うち採択 1 件
- ・ 12/18 第 4 回選考会 選考 1 件、うち採択 1 件
- ・ 1/26 第 5 回選考会 選考 1 件、うち採択 1 件
- ・ 2/22 第 6 回選考会 選考 3 件、うち採択 3 件

- 採択件数：7 件
- 助成総額：290,000 円（申請額ベース）
- 助成先

助成先（所在地）	チャレンジ内容	助成額
後藤 広樹（大山町）	鳥取生活の集大成！色鉛筆で鳥取の魅力を伝える壁画を描きたい！	50,000 円
鳥取県立鳥取西高等学校人文科学部グローバル班（鳥取市）	懐かしい五感体験で帰巢の種をまく ～農と祭りでつくる交流人口から関係人口までの仕組み～	50,000 円
濱口 志帆（鳥取市）	ミステリー民藝	20,000 円
松岡 秀樹（鳥取市）	ハイクオリティな鳥取大学附属中学校吹奏楽部定期演奏会を開催して鳥取で音楽に携わる人を増やしたい	50,000 円
チーム西部パラダイス（米子市）	鳥取県西部で、学生の力を集結した「街を驚かさずビッグプロジェクト」をゼロから作る仲間を増やしたい！	50,000 円
ぶんらっく（鳥取市）	ぶんらっく旗揚げ公演	50,000 円
高橋 真咲（鳥取市）	つなぐ書道カフェ～書いて、話して、世代を超えて～	20,000 円

○助成決定内容を WEB サイトに公開。別途、助成決定者自身も情報発信。

○成果報告：1 回

・2/23 「公益認定記念お披露目会」において実施

b 冠基金

企業等の寄付をもとに基金造成を行なう「冠基金」について、事業者等に対して事業説明し、実施を働きかけた。

■基金組成 [目標基金組成件数：1 件]

○事業説明：県内外の事業者等 8 件。うち基金造成関心者：1 件（県内学生に体験機会を提供する基金、年間 5～10 万円程度）。

(2) 寄付文化醸成事業

a 寄付イベントの開催

飲食しながら等、気軽に地域活動に触れ支援できるイベント交流会を企画・運営した。

■イベント開催 [目標イベント件数：2 件]

○第 1 回：8/22 「協力隊 bar」（共催）

ゲスト：元鳥取市地域おこし協力隊 山川 良子 氏

会場：マーチングビル（鳥取市栄町）、参加者：8 名

○第 2 回：11/21 「チャレンジャーナイト」（共催）

ゲスト：学生演劇グループ「ぶんらっく」 谷口 翔夢 氏

会場：マーチングビル（鳥取市栄町）、参加者：8 名

b 寄付グッズの企画開発

募金箱や寄付つき商品等、寄付グッズの企画・開発に向けた調査研究を行なった。

■調査研究 [目標グッズ件数：1 件]

- ニーズ調査：過去に寄付つき商品を開発した経験のある県内事業者 1 件。

2 調査研究事業

(1) 課題・価値調査事業

a お困りごとシェアワークショップの開催

お困りごとワークショップ『WHOLE CRISIS CATALOG』等を各地で開催した。

■イベント開催 [目標イベント件数：4 件]

- 6/1 「大山食べるファーマーズマーケット」出展（相談コーナー）
場所：トマシバ（大山町倉谷）、来場者：10 名 [全体：約 500 名]、
- 9/30 「WHOLE CRISIS CATALOG」@湯梨浜
場所：青砥邸（湯梨浜町はわい長瀬）、参加者：3 名
- 10/25 「WHOLE CRISIS CATALOG」@鳥取
場所：不真面目商店（鳥取市元町）、参加者：4 名
- 11/22 「WHOLE CRISIS CATALOG」@大山
場所：なわほ（大山町加茂）、参加者：5 名
- 12/6 「とっとり元気フェス」ブース出展
場所：米子コンベンションセンター（米子市末広町）、参加者：10 名
- 2/23 「公益認定記念お披露目会」において展示

b テーマ研究

テーマ型基金等につなげるための調査研究等を行った。

■調査研究 [目標研究件数：1 件]

- 6/30 「若者の地域活動に関する調査レポート」公表（WEB）

3 情報ネットワーク事業

(1) 情報発信事業

a 財団 WEB・SNS 等での発信

各事業の告知や進捗、成果等を発信した。

■情報発信 [目標情報発信件数：月平均 2 件]

- WEB サイト：41 件（月平均約 3 件）
- SNS：note、Facebook、Instagram での発信

b 外部メディアでの発信

プレスリリースを行い、地元紙や TV、ラジオ等で認知・浸透を図った。

■メディア掲載 [目標メディア掲載件数：4 件]

- 6/7 「シゴト場カケル」note に記事掲載
- 7/3 「とっとりビジネス学習コミュニティ THE FLAP BASE」note に記事掲載
- 8/8 コミュニティ FM「DARAZ FM」『Waa-Da だよ! Neo』出演
（とりまね助成第一号）
- 2/1 「観光甲子園 2025 決勝大会」出場・配信（とりまね助成第二号）
- 2/24 NHK 鳥取放送局にて報道（公益認定記念お披露目会）

- 3/9 青翔開智中学校・高等学校 WEB サイトに掲載（とりまね助成第三号）
- 3/15 旬刊政経レポートに掲載（公益認定記念お披露目会）
- 3/20 日本海新聞に記事掲載（とりまね助成第五号）
- 3/29 日本海新聞に記事掲載（とりまね助成第四号）

（２）ネットワーク形成事業

a 市民プレイヤーとのネットワーク形成

次世代を含む市民プレイヤーと関係構築との関係構築を図るため、ヒアリングやオープン会議を行った。

■ヒアリング [目標プレイヤーヒアリング件数：20 件]

- NPO 法人ピアサポートつむぎ
- 一般社団法人外国人ライフサポート nicotto
- えねみら・とっとり（エネルギーの未来を考える会）
- 境港玄孫プロジェクト
- ラン bike 湯梨浜実行委員会
- 日野郡わかもの会議+
- イッポラボ合同会社
- 社会福祉法人光徳子供学園

■オープン会議 [目標オープン会議件数：4 件]

- 7/25 インスタ LIVE（オンライン）
ゲスト：モリタフレンドスクール 代表 森田 圭 氏
- 7/26 「私たちの暮らしと移動のことを考える」勉強会（共催）
場所：マーチングビル（鳥取市栄町）
講師：（一社）SMART ふくしラボ 小柴 徳明 氏、参加者：7 名
- 8/28 オープン会議（オンライン）
ゲスト：後藤 広樹 氏（「とりまね」助成第一号）、参加者：5 名

b マルチステークホルダーとのネットワーク形成

企業や大学、行政等、マルチステークホルダーとの関係構築を図るため、ネットワークの情報収集・整理、関係機関との意見交換等を行った。

■意見交換等 [目標ハブ機関および団体との情報交換：20 件] [目標：関係機関一覧表および担当者表の作成]

- 鳥取県協働参画課、とっとり県民活動活性化センターとの情報交換（随時）
- 災害分野 NPO 等（とっとり災害支援連絡協議会ほか）との意見交換（毎月）
- 関係機関一覧表の作成中
- 2/23 「公益認定記念お披露目会」
場所：とりぎん文化会館イベントホール（鳥取市尚徳町）、参加者：約 50 名

c 他地域コミュニティ財団とのネットワーク形成

全国コミュニティ財団協会の研修等に参加するなど、他地域のコミュニティ財団との関係構築を図った。

■ネットワーク形成 [目標 情報共有可能な財団数：3 件] [目標 研修等参加件数：適宜]

- 7/2,3 研修@佐賀（（公財）佐賀未来創造基金の取組視察等）

- 10/5 視察@香川（（公財）たかまつ讃岐てらす財団の取組視察等）
- 10/30,31 研修@岡山（（公財）みんなでつくる財団おかやまの講義等）
- 1/9~11 研修@沖縄（（公財）みらいファンド沖縄の取組視察等）
- 3/3,4 研修@東京（（一社）全国コミュニティ財団協会年次大会等）
- 全国コミュニティ財団協会及び加盟財団との月次及び臨時面談

Ⅲ 法人運営

1 公益法人化

公益認定申請を行い、継続審議を経て、公益認定の肯定答申があった。

■公益認定手続き

- 5/28 公益認定申請（5/30 修正提出）
- 6/19 令和7年度第1回鳥取県公益認定等審議会での審議 ※継続審議
- 11/6 令和7年度第2回鳥取県公益認定等審議会での審議 ※肯定答申

2 組織基盤整備

（1）事務局体制の整備

事務局員1名が『とりまね』のプログラムオフィサー等を担当。

（2）人材育成

（一社）全国コミュニティ財団協会の研修や面談等（※）を中心に、事務局員の人材育成に取組んだ。

※3（2）c 他地域コミュニティ財団とのネットワーク形成を参照。

（3）資金管理体制の構築

寄付決裁及び寄付者管理サービスを導入。

（4）理事会・評議員会の運営

以下のとおり理事会及び評議員会を開催した。

■理事会

- 4/21 臨時（書面決議）決議事項：諸規程の制定ほか
- 5/9 臨時（書面決議）決議事項：諸規程の制定ほか
- 5/23 臨時（書面決議）決議事項：諸規程の制定
- 6/5 通常（理事4名、監事2名）決議事項：募金目論見書の承認ほか
- 9/24 臨時（書面決議）決議事項：助成等選考委員会委員の承認
- 11/28 臨時（書面決議）決議事項：公益認定書類の承認
- 3/5 通常（理事5名、監事2名）決議事項：次年度事業計画等の承認ほか
- 3/27 臨時（書面決議）決議事項：次年度役員報酬の承認ほか

■評議員会

- 4/24 臨時（書面決議）決議事項：諸規程の制定
- 6/18 定時（評議員3名）決議事項：諸規程の制定

3 財源確保

運営基金の設置等、持続可能な運営のための財源確保を図った。

■財源確保

- ふるさと納税の仕組みを活用して、鳥取県の NPO 法人や住民団体等の
地域づくり団体を応援していただく制度『ギフ鳥』への登録
- ・『ギフ鳥』を通じた寄附：9 件（財団設立時の寄付を除く）

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が無いため、作成しない。